

各報道機関文教担当記者 殿

文部科学省 平成30年度 「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」に採択

このたび、文部科学省の支援施策である平成30年度「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」(※1)に、本学が石川県と共同申請したプロジェクト「振動発電を用いたセンサの事業化に向けた研究開発計画」が採択されました。

今回申請した計画(※2)のテーマは、「楽しく安全、振動発電を用いた電池フリー無線センサの事業化とその応用展開」です。本学の持つコア技術(※3)である「磁歪式(じわいしき)振動発電技術」は、機械や橋梁の微細な「振動」で発電することができ、定期的な電池交換が不要となるといったメリットがあります。こうしたメリットを生かし、プラント設備や生産機械の稼働状況、橋梁の腐食状況を遠隔監視するシステムを事業化するとともに、将来、国際的に競争力のあるビジネスとして確立し、国富の増大と地域創生の推進(※4)を目指します。

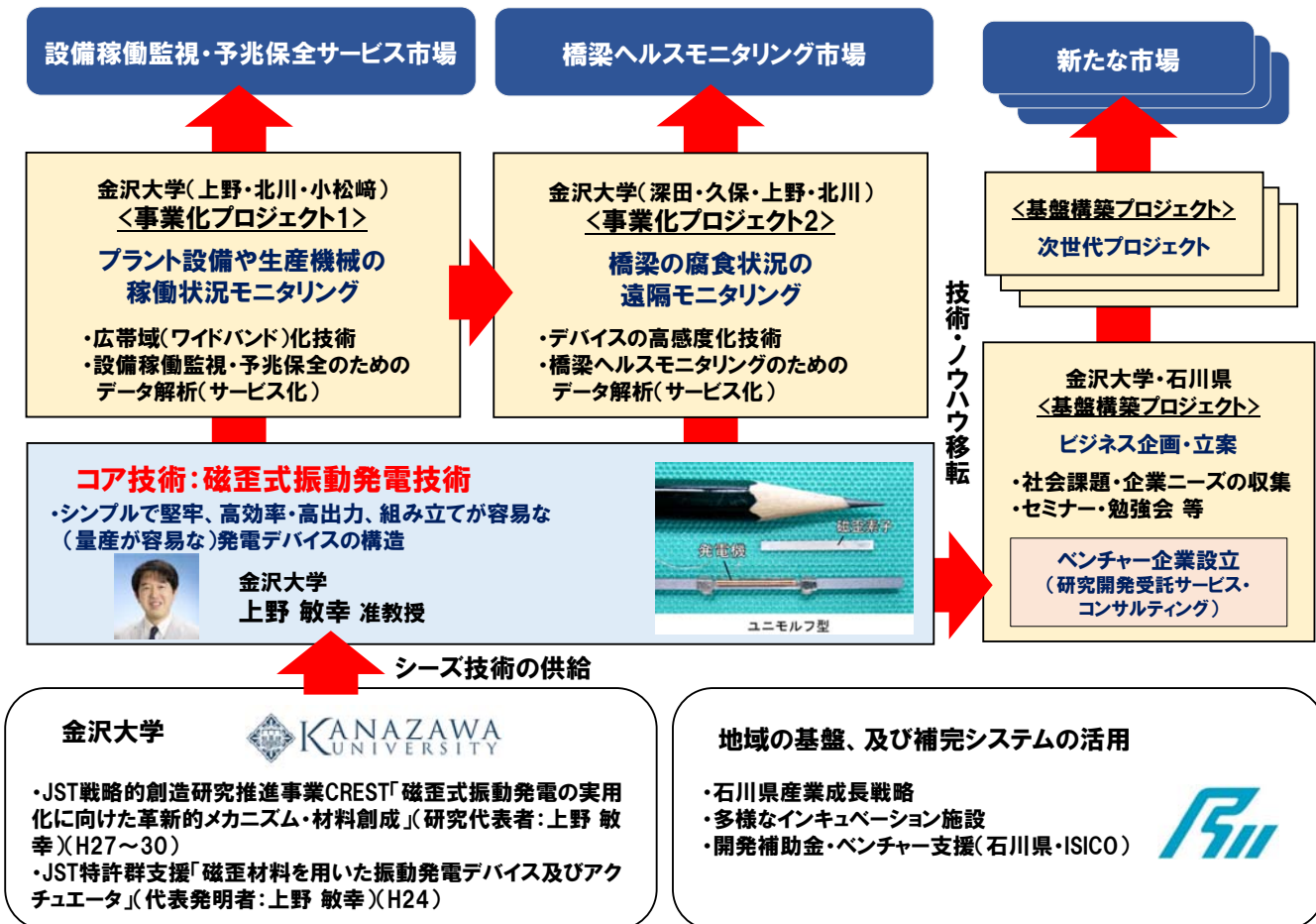
<参照>文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」

http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/chiiki/program/1367366.htm

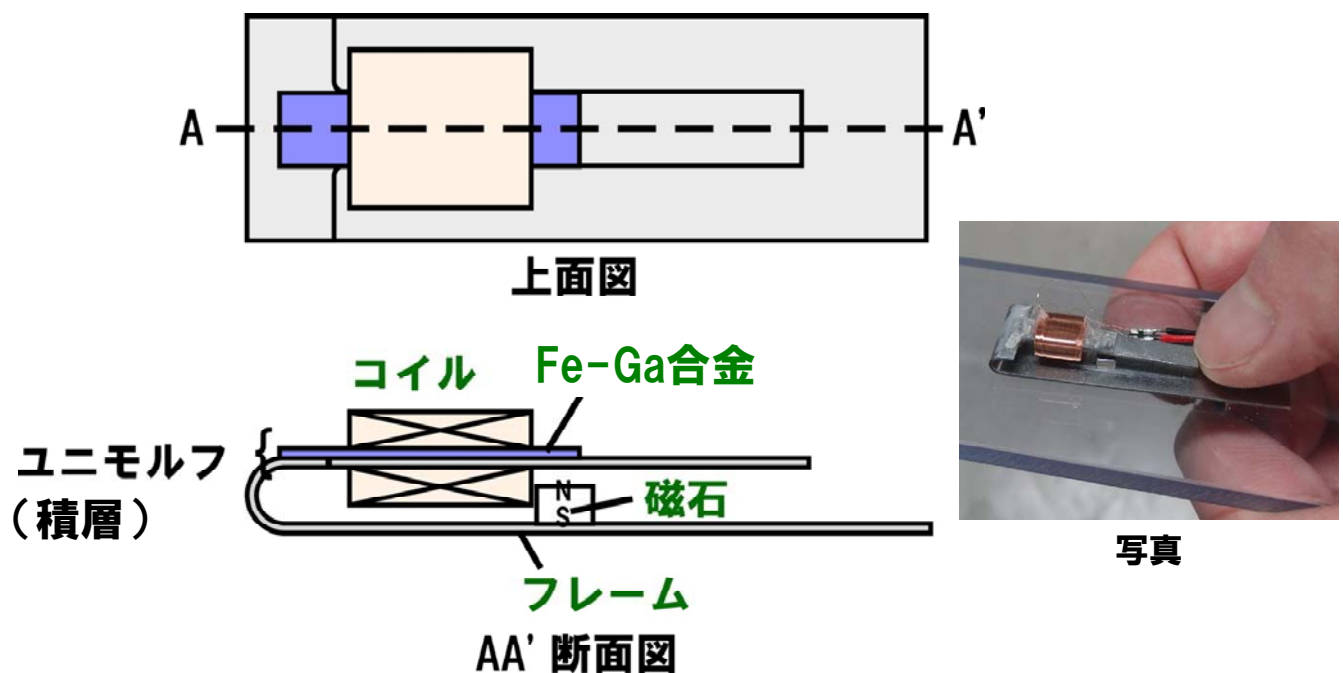
※1 「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」

地域大学の競争力の源泉(コア技術等)を核に、地域内外の人材や技術を取り込み、グローバル展開が可能な事業化計画を策定し、地域の成長と共に国富の増大に資する事業化プロジェクトを推進することにより、日本型イノベーション・エコシステムの形成と地方創生の実現を目指します。

※2 拠点計画の概要

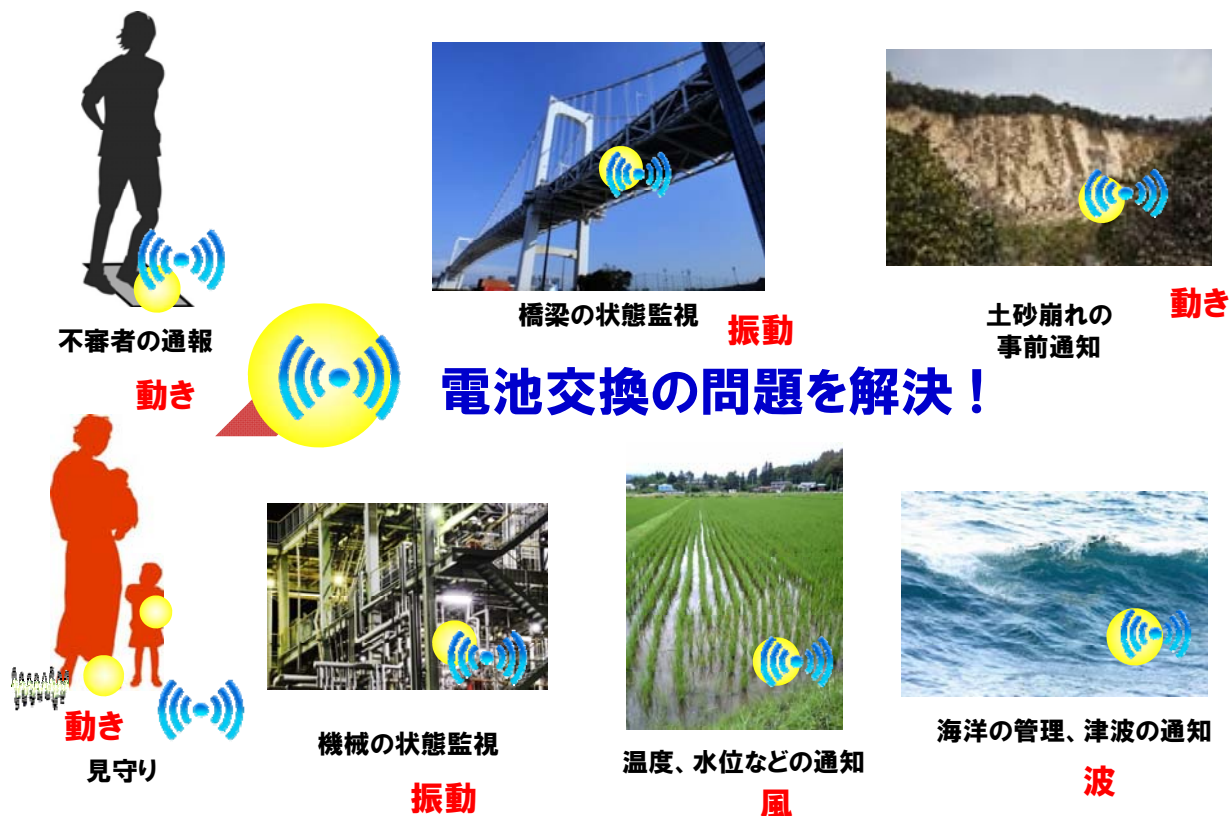


※3 コア技術: 磁歪式振動発電デバイスの構造



シンプルで堅牢、組み立ても簡単(量産に適する)

※4 国富の増大と地方創生：振動発電を無線センサ・IoTモジュールの電源に



【本件に関するお問い合わせ先】

金沢大学理工研究域電子情報通信学系

准教授 上野 敏幸

TEL：076-234-4851

E-mail：ueno@ec.t.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学先端科学・イノベーション推進機構

准教授 安川 直樹

TEL：076-264-6157

E-mail：yasukawa@staff.kanazawa-u.ac.jp

【広報担当】

金沢大学総務部広報室広報係

係長 張田 剛

Tel:076-264-5024

E-mail：koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学研究推進部研究推進課

副課長 山代 隆章

Tel：076-264-6139

E-mail：kenkyusuishin-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp